

令和3年度 第1回向日市地域包括支援センター運営協議会要点録

1 日 時：令和3年9月29日（水） 午後1時45分から午後2時55分まで

2 場 所：向日市福社会館 3階 大会議室

3 出席者

（出席）清家委員、大橋委員、繁本委員、木下委員、乾委員、高桑委員、
岡田委員、大森委員（以上8名）

（欠席）岡本委員

（事務局）山田部長、柴田副部長、小畑主席課長、高岸副課長、前田係長、
安田北地域包括支援センター長、村上中地域包括支援センター長、
野田南地域包括支援センター長

（傍聴者）なし

4 議 事

（1）令和2年度向日市地域包括支援センター事業実績報告について

（2）令和3年度向日市地域包括支援センター事業方針について

5 資 料

資料1「令和2年度向日市地域包括支援センター事業実績報告」

資料2「令和3年度向日市地域包括支援センター事業方針」

参考資料「向日市地域包括支援センター運営基本方針」

6 内 容

議事(1) 令和2年度向日市地域包括支援センター事業実績報告について

- ・事務局から、令和2年度の地域包括支援センター（以下「包括」という。）の相談実績、包括連絡会議、介護支援専門員連絡会議、介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業（プラン作成数）、高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会、出前講座（啓発活動）、地域包括ケア会議、地区別地域ケア会議（ケース検討）、支援検討会（高齢者虐待に関する検討等）について説明を行った。（資料1）

【質疑回答・意見要旨】

委 員 介護予防マネジメントとは具体的にどのようなものか。

事務局 介護予防の入浴介護、リハビリ等、通常の訪問介護や通所介護といった総合事業に当てはまらない、介護保険で行われる介護予防のサービス。

- 委員 地域包括ケア会議は、どのような関係機関に案内をしているのか。
- 事務局 テーマに関係する機関に案内。令和2年度は、コロナ渦のため、人数を制限し、相談支援を担当する機関を中心にご案内した。
- 委員 8050 問題について、地域ケア会議で取り上げているが、対応には年齢層等の分類をして、チャートを用いているのか。
- 事務局 対応について細かい数値はとっていない。今回、各包括が、困難ケースの現状から、8050 問題を地域課題として会議に取り上げたが、実際の困難ケースは、80代 50 代の年齢だけではなく、支援方法も多岐にわたる。個別ケースとして対応するため、体系的に、個別ケア会議を開き、対応している。
- 委員 虐待があった場合、市に報告しているのか。虐待があった場合は、市は認定をしなければならない。
- 事務局 包括が、虐待の疑いがあると思われた場合は、市に報告し、支援検討会議をしている。関係機関が集まり、虐待があったと思われた場合は、さらに虐待の会議を行っている。虐待とは必ずしも言えない場合も、見守り支援を継続している。
- 委員 できる限り慎重に対応していただきたい。
- 委員 会議の出席者にある、「市民後見センター」とはどのようなものか。
- 市に、後見センターがあるのか。公的な機関がないと、包括に負担はないか。
- 事務局 市に後見センターはない。ここにある「市民後見センター」とは、相談機能を持った民間団体で、そのような名称のNPO法人である。包括が、必要時に直接相談し、会議に出席していただいている。
- 委員 地域ケア会議の報告をみると、困難事例が多い。包括や、関係機関が、成年後見制度を利用していない方から、お金や、権利擁護に関して、支援の相談を受けることがある。市が対応できない部分を、包括やケアマネージャーができる部分もあるが、一か所だけが黙って対応するのではなく、市や関係機関にきちんと報告し、チームを組んで対応することを目指してほしい。

議事(2)令和3年度向日市地域包括支援センター事業方針について

- ・事務局から向日市地域包括支援センター事業方針について説明を行った。

【質疑回答・意見要旨】

- 委員 他職種連携という面において、乙訓歯科医師会は、口腔サポートセンターや訪問歯科診療に力を入れている。歯科衛生士や、管理栄養士と勉強会も実施している。ネットワーク構築に向けて、積極的に声をかけてほしい。
- 委員 地域活動が、コロナ渦で中止となったとあるが、市として事業の感染対策マニュアルがあるのか。
- 事務局 国が総じて作ったマニュアルを活用して行っている。
- 委員 介護予防サービスに関する相談件数が多いが、実際の出前講座や一般介護予防

事業に結びつけるため、周知と啓発についてどのように考えているのか。

事務局 パンフレット、冊子で啓発しているが、実際は、ケアマネージャーを通じて説明をしてもらい、利用していただいている。今後も、介護支援専門員の研修会にて、事業を活用していただくよう説明していきたい。

委員 パンフレットを改定する際、よくある相談事項から事業を探せるなど、フローチャートを入れていただくと、ケアマネージャーさんも説明の時間軽減が図られるのではないかと思う。